

ダイコン（平坦地秋まき）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作 型	○ — ○ — //											
主な作業	播 間 追 収 引 種 き 肥 穫											

技 術 体 系

1 作型の特徴

適温下で肥大を進め、厳寒期に入る前に収穫する基本的な作型である。

8月下旬～9月下旬播種し、生育日数55～65日で、10月下旬～12月に収穫する。

2 適応地域

平坦地域

3 栽培条件

(1) 温度

発芽適温は24～28℃、生育には17～20℃が適し、15～35℃程度が実用上の限界である。

耐寒性は強いが、高温には弱く平均25℃以上で生育障害、軟腐病が多発しやすい。

(2) 土壌

作土層が深く膨軟な有機質に富む土壌を好む。

耐病性が強く、早太りで特に‘す入り’の遅い青首総太りタイプ、根長38 cm、根径8 cm程度となる。

2 播種準備

完熟堆肥を1ヶ月前に2 t程度全面施用し、耕起する。未熟堆肥は奇形、肌荒れ等根の障害要因となるので使用しない。

基肥は、播種7日前に全面施用し、深耕しておく。施肥量は、土壌診断結果により加減する。

施肥量 (kg / 10a)

	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	備 考
基 肥	12	17	12	
追 肥	3	3	3	
全 量	15	20	15	

3 播 種

播種方法と本数

	畦 幅	株 間	10a 当り本数
1 条植	60～65cm	25～30cm	6,000～8,000本
2 条植	120cm	〃	〃

栽 培 技 術

1 品質と特性

「秋月」

萎黄病、べと病、ウイルス病に強い青首総太り大根。草姿は半開性で根長35 cm、首部は鮮明な青首を呈する。適期まきで55～60日で収穫となる。

「冬人88」

葉はしっかりして長目にでき、耐寒性に富む。尻詰まり良く、光沢があり美しい。根長36～38 cm、9月上旬蒔きで年内収穫、9月中旬～10月上旬まきで年内～2月収穫となる。

「耐病総太り」

4 間引き、土寄せ

間引きは、子葉や本葉の形や色、病害虫、異常生育、茎の色等に留意して2回に分け行う。

1回目 本葉2～3枚期 2本立て

2回目 〃 6～7〃 1本立て

間引き時に苗のころび防止、除草をかね株元に土寄せを行う。

5 収穫

収穫期は播種後の55～65日で、‘す入り’の前に収穫する。